

# 東北大学全学教育科目 情報基礎 A

---

## 第5回 プレゼンテーション資料の作成

### OpenOffice Impress の使い方の簡単な説明

担当: 大学院情報科学研究科

塩浦 昭義

# 今日の課題

---

PowerPointを使って、  
イベント企画の告知案内を作成しましょう。

ベガルタ仙台ホームゲーム観戦  
ツアーのお知らせ

提出方法: 授業援助  
システムを利用  
締切: 次回授業  
終了時まで

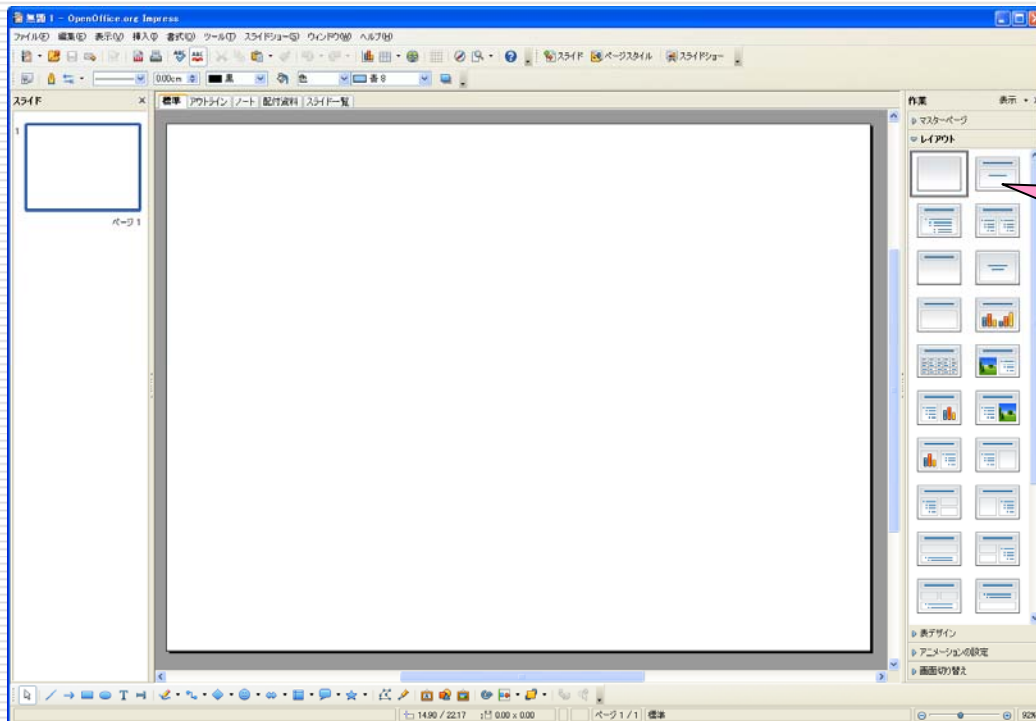
東北大学大学院 情報科学研究科

2007年5月30日

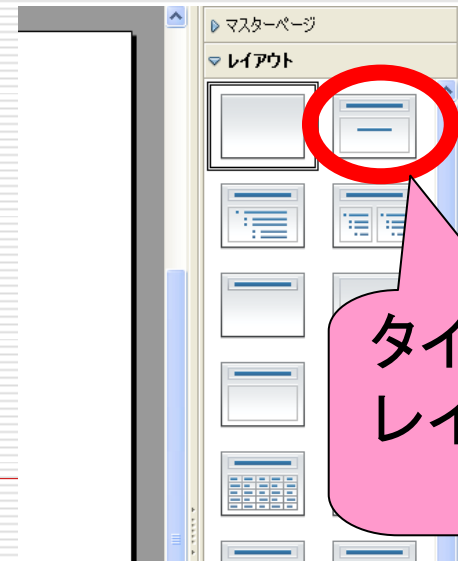


# タイトルスライドの作成

□ PowerPointを起動すると次の画面が出てくる



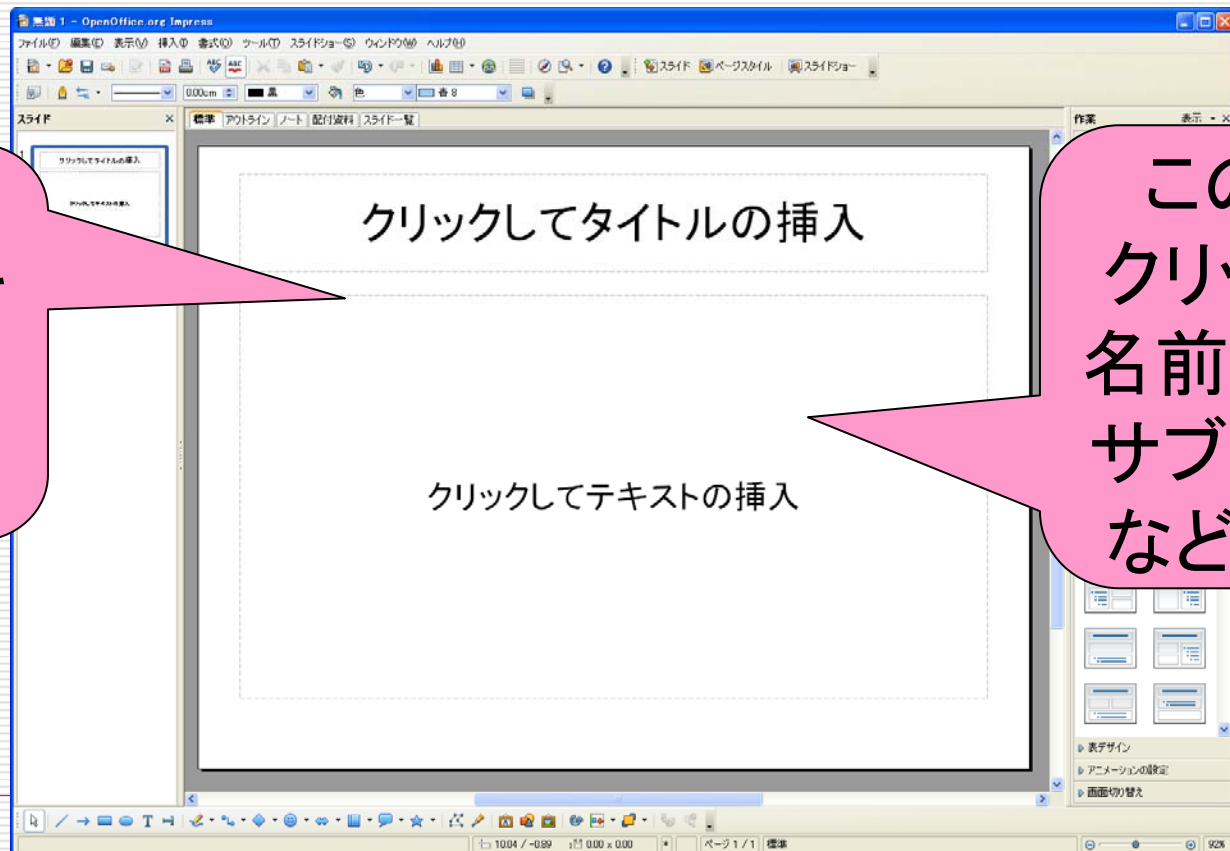
この欄から適切なレイアウトを選択し、クリック



タイトル用のレイアウトはこれ

# タイトルスライドの作成

- PowerPointを起動すると次の画面が出てくる



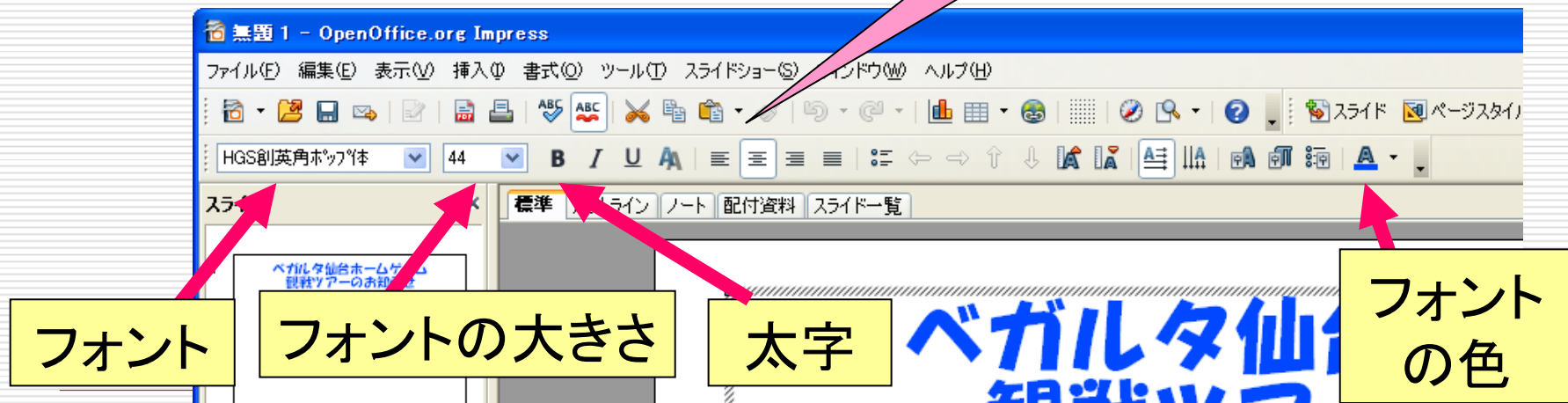
この枠を  
クリックして  
タイトルを  
入力

この枠を  
クリックして  
名前, 所属,  
サブタイトル  
などを入力

# タイトルスライドの作成

- 文字の書式の変更方法はWriterと同じ

Writerのときと  
同じボタンが  
使える



# タイトルスライドの作成

- 枠の位置や大きさの変更の際は、枠をクリック

枠をクリック

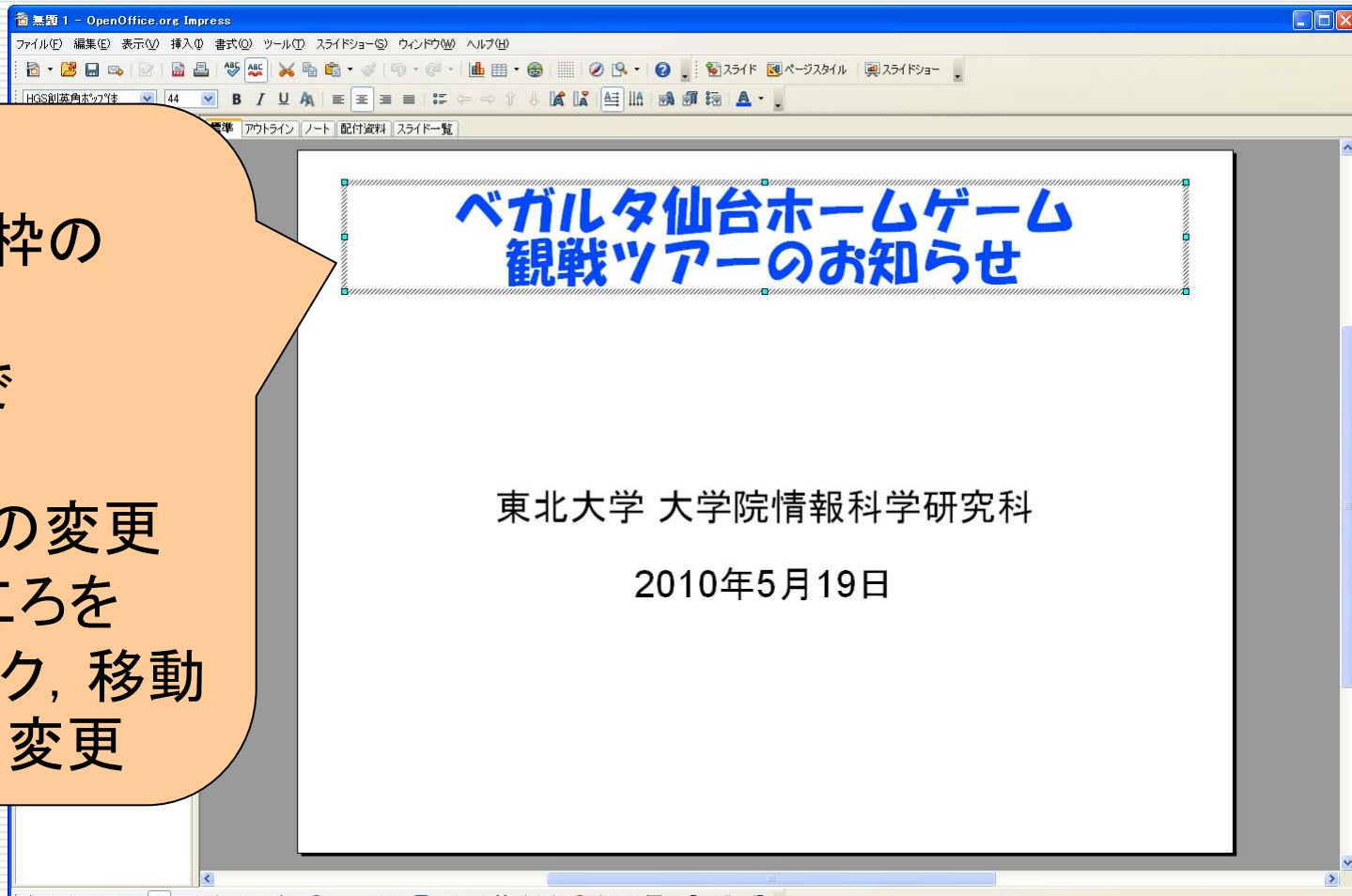
→ 小さな□が枠の周りに現れる

- □をマウスでクリック, 移動

→ 枠の大きさの変更

- □以外のところをマウスでクリック, 移動

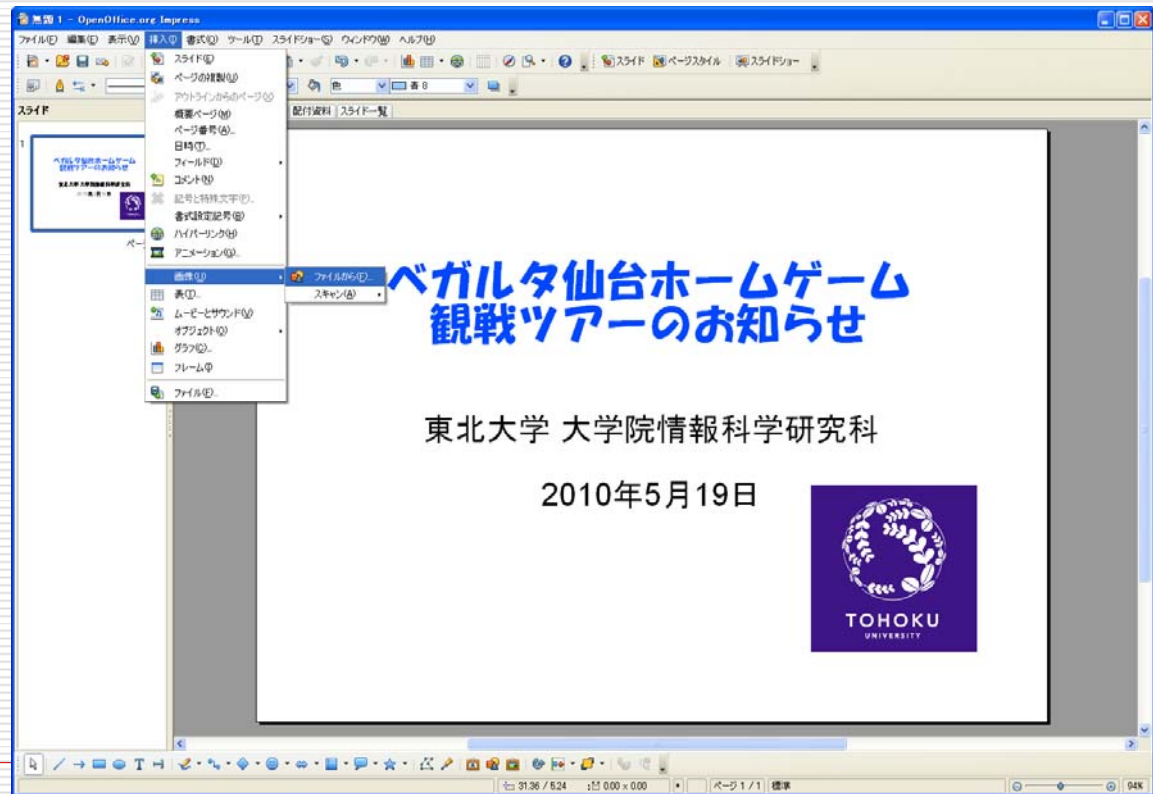
→ 枠の位置の変更



# タイトルスライドの作成

- 図の挿入方法も Writer と同じ

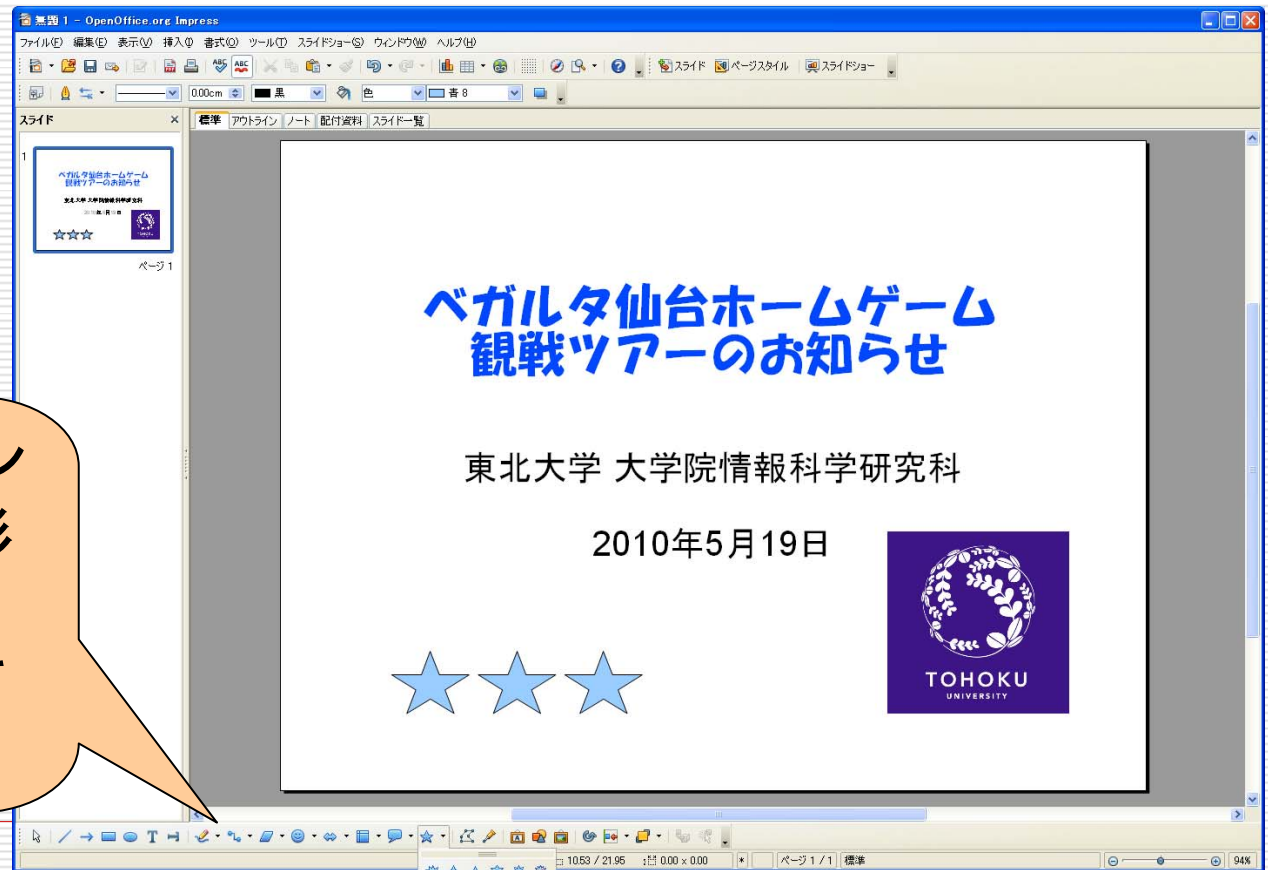
「挿入」  
→「画像」  
→「ファイルから」



# タイトルスライドの作成

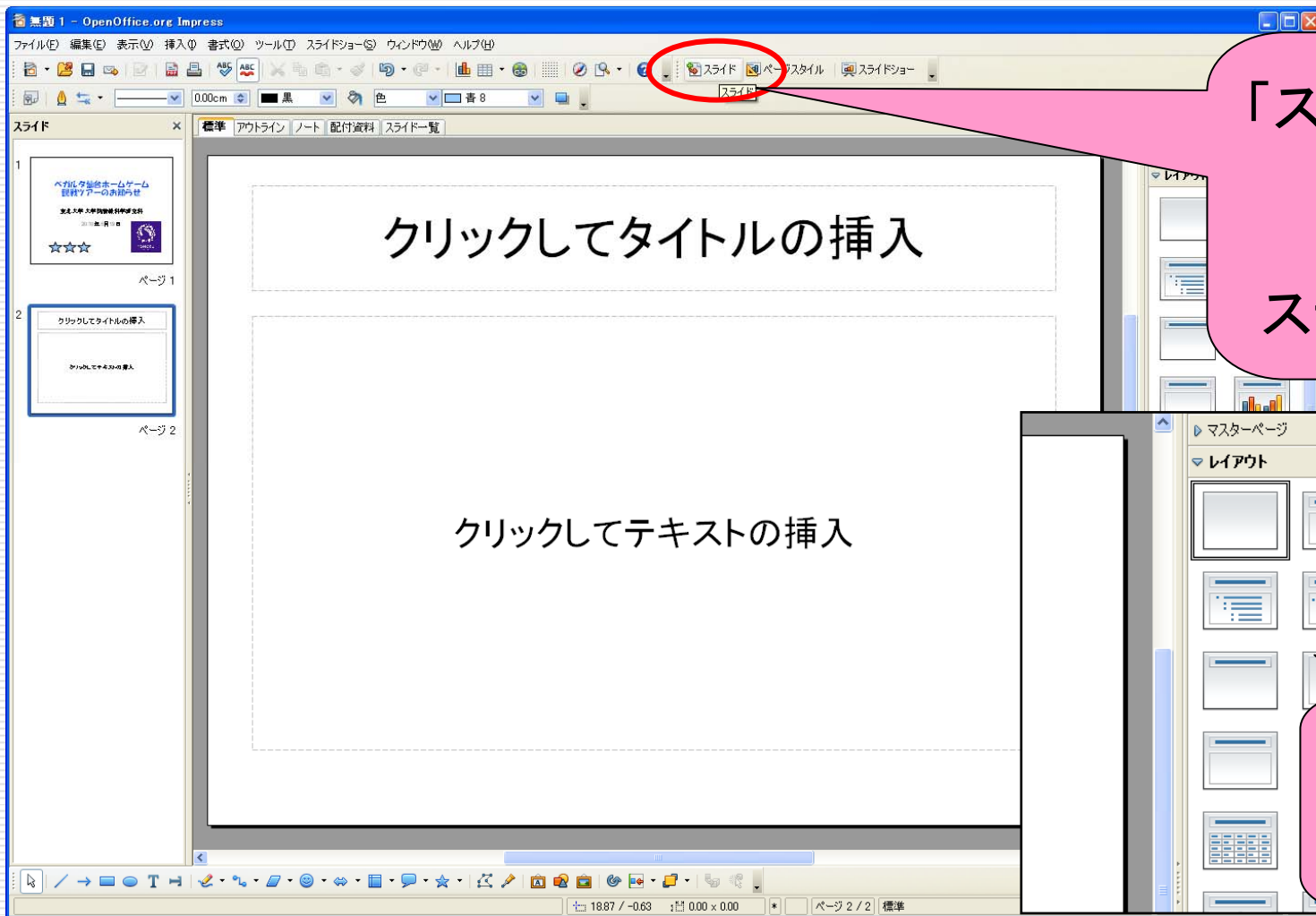
□ 自分で図を書くことも可能

このあたりのボタン  
をクリックして図形  
を選択  
→マウスを使って  
図形を描く





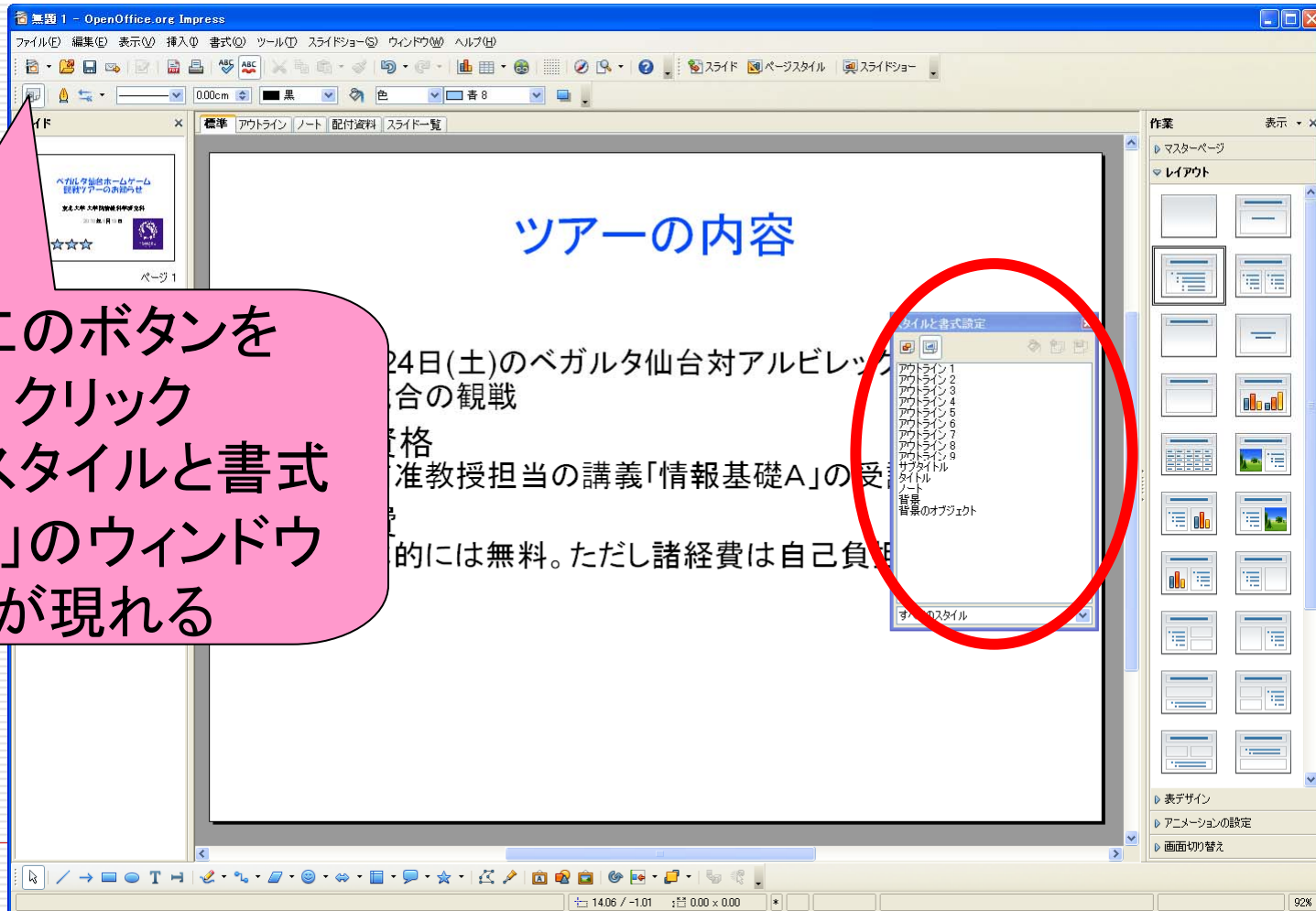
# 2枚目以降のスライドの作成



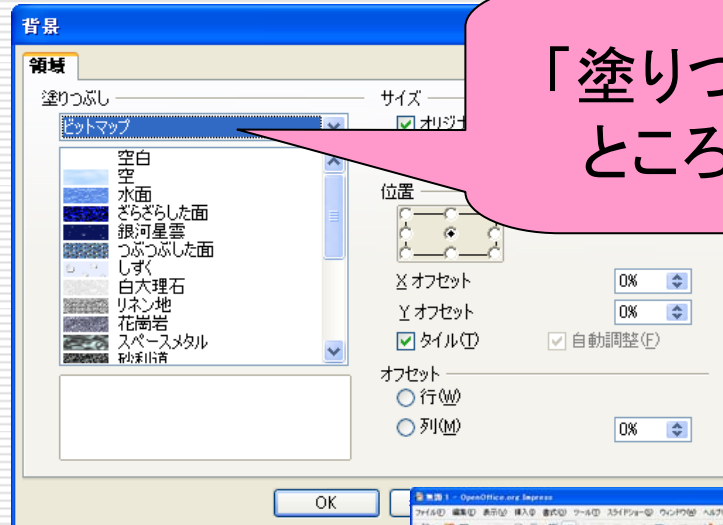
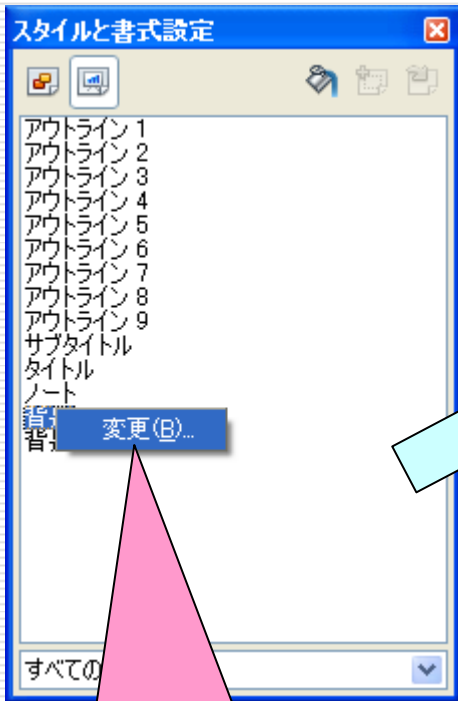
「スライド」ボタン  
をクリック  
↓  
スライドの追加

適切な  
レイアウトを  
選択

# スライドの背景の変更

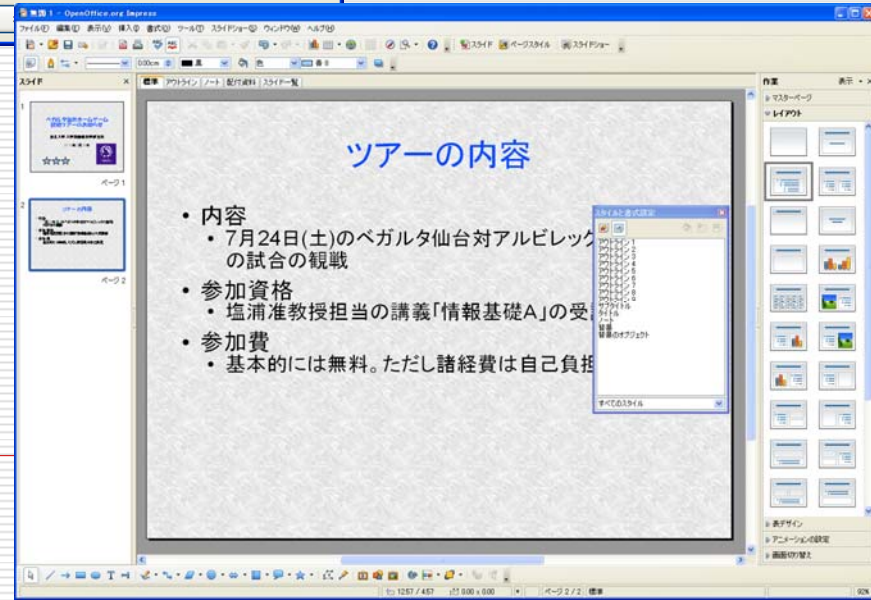


# スライドの背景の変更



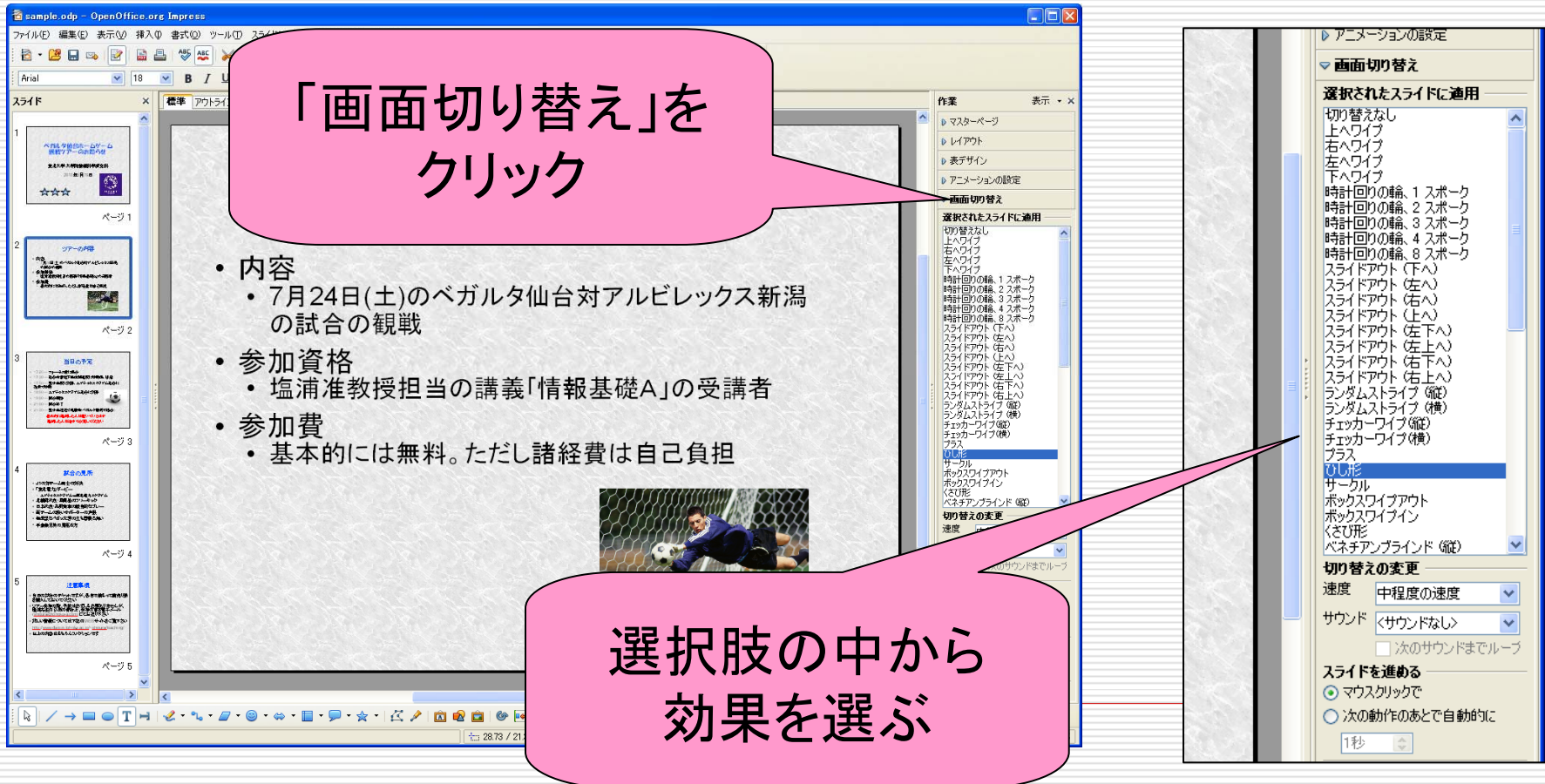
「塗りつぶし」の  
ところを変更

「背景」を右クリック  
→「変更」をクリック



# 画面切り替えの設定

## □ 新しいスライドが表示される際のアニメーションの設定



「画面切り替え」をクリック

- 内容
  - 7月24日(土)のベガルタ仙台対アルビレックス新潟の試合の観戦
- 参加資格
  - 塩浦准教授担当の講義「情報基礎A」の受講者
- 参加費
  - 基本的には無料。ただし諸経費は自己負担

選択肢の中から効果を選ぶ

アニメーションの設定

画面切り替え

選択されたスライドに適用

- 切り替えなし
- 上へワイフ
- 右へワイフ
- 左へワイフ
- 下へワイフ
- 時計回りの輪, 1 スポーク
- 時計回りの輪, 2 スポーク
- 時計回りの輪, 3 スポーク
- 時計回りの輪, 4 スポーク
- 時計回りの輪, 8 スポーク
- スライドアウト (下へ)
- スライドアウト (左へ)
- スライドアウト (右へ)
- スライドアウト (上へ)
- スライドアウト (左下へ)
- スライドアウト (左上へ)
- スライドアウト (右下へ)
- スライドアウト (右上へ)
- ランダムストライプ (縦)
- ランダムストライプ (横)
- チェッカーワイフ (縦)
- チェッカーワイフ (横)
- プラス
- ひし形
- サークル
- ボックスワイフアウト
- ボックスワイフイン
- くさび形
- ベネチアンブラインド (縦)

切り替えの変更

速度: 中程度の速度

サウンド: <サウンドなし>

次のサウンドまでループ

スライドを進める

マウスクリックで

次の動作のあとで自動的に

1秒

# アニメーションの設定

②アニメーションの対象となるオブジェクトをクリック

①「アニメーションの設定」をクリック

の内容

- 内容
  - 7月24日(土)のベガルタ仙台対アルビレックス新潟の試合の観戦
- 参加資格
  - 塩浦准教授担当の講義「情報基礎A」の受講者
- 参加費
  - 基本的には無料。ただし諸経費は自己負担

の内容

作業 表示

- ▶ マスターページ
- ▶ レイアウト
- ▶ テキスト
- ▶ アニメーションの設定

効果の変更

追加(A)

変更(O) 削除(D)

効果

開始(O)

プロパティ

速度(D)

アニメーション効果を追加するには、まずアニメーションを選択し、続いて「追加」をクリックします。

変更順序

再生(O)

スライドショー(O)

自動プレビュー(O)

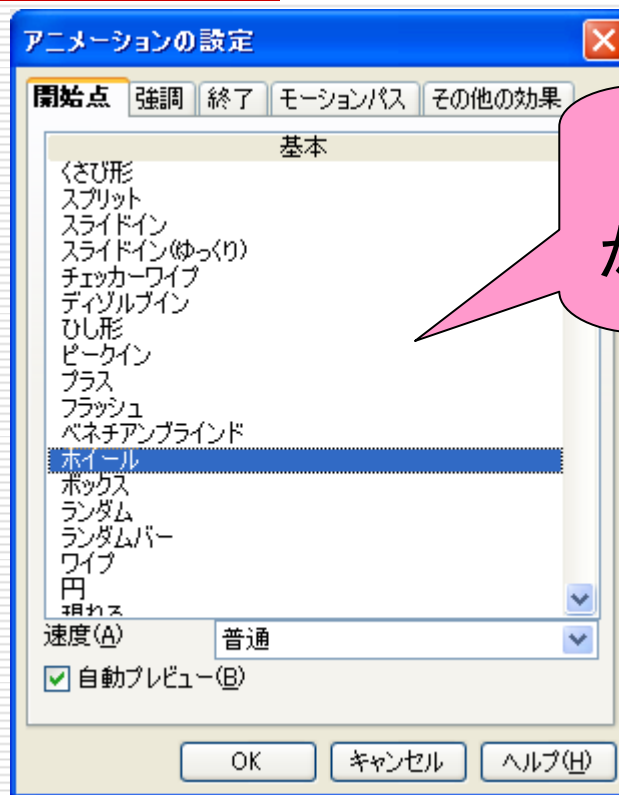
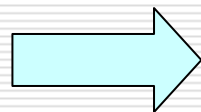
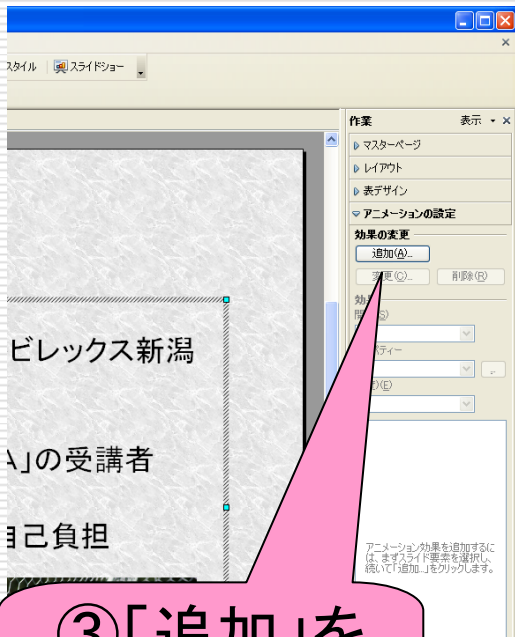
▶ 画面切り替え

選択した見出し

1.40 / 4.91 2410 x 1361 ページ 2 / 5 標準 92%



# アニメーションの設定



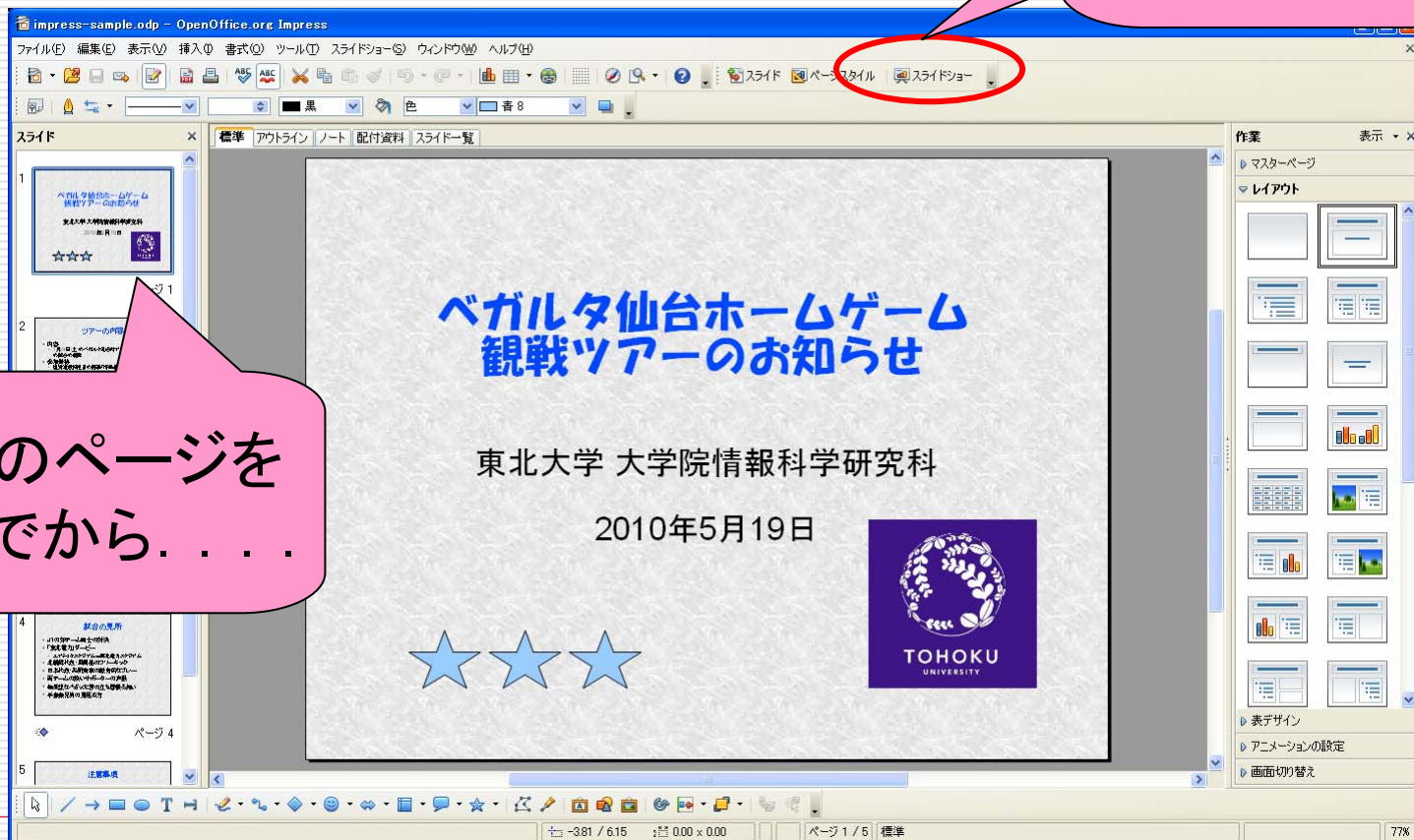
④ 選択肢の中から効果を選ぶ

③ 「追加」をクリック

# スライドショーの実行

「スライドショー」  
をクリック

最初のページを  
選んでから.....



# プレゼンテーション資料作成上の注意： スライドを作る前に

---

- プレゼンテーションは他人に聞いてもらうもの
    - 独りよがりな, わかりにくい資料は作らない
  - 時間は限られている→伝えたいポイントを明確に
    - 伝えたいことを取捨選択
    - 余計なことは言わない
  - 発表の構成は重要
    - 伝えたいポイントがきちんと伝わるように
    - 後戻りはできないので, 話す順序を良く検討する
-



# プレゼンテーション資料作成上の注意： スライドを作るときに

- 各スライドにおいて伝えたいポイントを明確に
  - 伝えたいポイントをスライドのタイトルとする
- 1つのスライドに文字を詰め込みすぎない
- だらだらした文章よりも箇条書きを使う

## アカデミックスキルⅠ

大学生に相応しい文書・資料を情報技術によって作成できるようになることが目標である。このように情報技術からのアプローチによるアカデミック・スキルは「ITアカデミック・スキル」とでも呼ぶべきものである。具体的には、レポートの標準的構成、文献検索の方法、文献の参照・引用の方法などについて学び、ワードプロセッサ(ないし組版ソフトウェア)を使って演習を行う。

## アカデミックスキルⅠ

目標: 大学生に相応しい文書・資料の作成

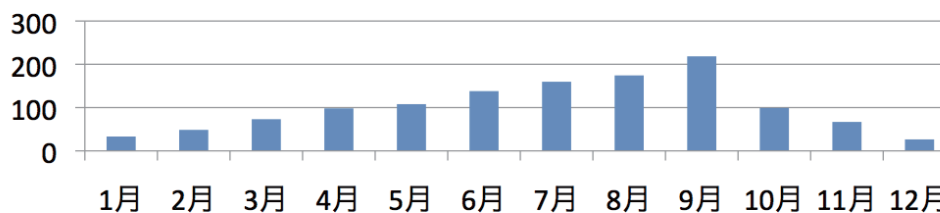
- レポートの標準構成
- 文献検索の方法
- 文献の参照・引用方法

をワープロによる演習で学ぶ

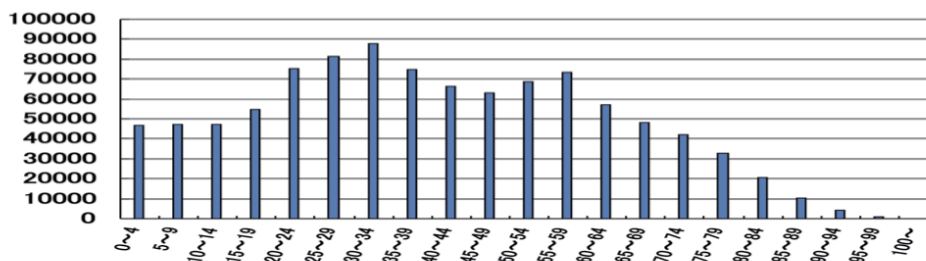
# プレゼンテーション資料作成上の注意： スライドを作るときに

- 1つのスライドにトピックを詰め込みすぎない
  - そのスライドのポイントがわかりにくくなる

## 仙台の降水量と人口



気象庁ウェブサイト「過去の気象データ検索」より



2005年国勢調査による

「情報基礎A講義ノート」より

# プレゼンテーション資料作成上の注意： スライドを作るときに

## □ グラフや図を積極的に使用

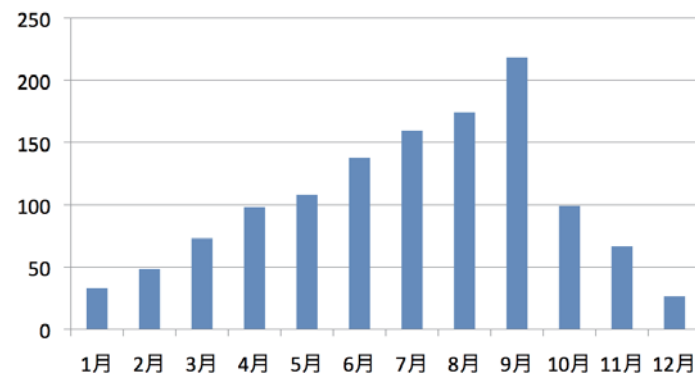
仙台の降水量

月	1	2	3	4	5	6
降水量	33.1	48.4	73.0	98.1	107.9	137.9

月	7	8	9	10	11	12
降水量	159.7	174.2	218.4	99.2	66.8	26.4

気象庁ウェブサイト「過去の気象データ検索」より

仙台の降水量



気象庁ウェブサイト「過去の気象データ検索」より

「情報基礎A講義ノート」より

## □ アニメーションの適切な使用

## ■ ~~アニメーションを使いすぎると逆効果~~